

兵庫県保険医協会

但馬支部ニュース

No.121

2011年1月25日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部
連絡先 〒668-0373 豊岡市但東町久畑1 2 6
高橋診療所 TEL/0796-55-0036 FAX/0796-55-0008



新年のごあいさつ

国民皆保険創設の原点に立って 住民・要求に根ざした活動を

支部長 新田 誠

保険医協会但馬支部会員のみなさま、新年明けましておめでとうございます。旧年中は但馬支部の諸活動にご参加・ご協力いただき誠にありがとうございました。

昨年をふり返って感じますことは、沖縄の米軍基地問題にはじまって、北朝鮮の砲撃事件、さらには医師を含めたヒト・モノ・カネの移動自由化を進めるTPP問題等、政府の一連の外交姿勢と危機管理体制の危うい状況が続きました。医療界に目を転じると、地域医療の崩壊、とりわけ地方の病院は医師不足だけでなく、財政危機も進行し病院の機能を麻痺させつつあります。一方で、「国民生活第一」を掲げ一昨年発足した民主党政権は、後期高齢者医療制度廃止など公約を次々と破棄しています。

今年には国民皆保険制度がスタートして50年。半世紀という大きな節目の年です。健康保険証一枚で、いつでも、どこの医療機関でも受診できるこの制度は「国民一人一人にくまなく医療を」という崇高な理念のもとで創設されました。国民が主人公の医療、保健、福祉の社会保障制度が確立されていくよう、国民皆保険創設の原点に立って、私共は地域医療を守る医師として連携し、これからもしっかり主張していこうと思っております。

まさに多事多難の現況ではありますが、但馬支部会員の皆様方には、これからも何卒温かいご支援、ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。